

とっとり産業フェスティバル2011 ポスター発表

農村景観の点景としての水車の復活に関する研究

発表者

荒田鉄二 鳥取環境大学 環境マネジメント学科 准教授

金丸梨紗・山本将志 鳥取環境大学 環境マネジメント学科 学生

概要

魅力ある農村景観の形成・再生を考える場合、水車や水車小屋は「なつかしき」を感じさせる景観要素として大いに可能性があると考えられる。そこで、動力用水車の復活に向けて、鳥取県八頭町を対象に、かつて存在した水車に関する調査を行い、得られた情報を基にかつて存在した水車 13 ヶ所を特定し、「八頭町水車マップ」を作成した。

<目的>

- ・ 「美しい景観の保全と創造」の一助として、鳥取県八頭町を対象に、かつて存在した水車に関する調査を行い、適地を選定して動力用水車の復活を目指す。

<方法>

- ・ 八頭町の役場職員に対し水車に関する情報提供を依頼することとし、概ね 50 歳以上である役場の課長級職員 42 名に調査票を配付し、かつて八頭町内に存在した水車に関する情報を収集した。
- ・ 役場職員から提供された情報を基に一覧表を作成し、それぞれの場所を 5 万分の1の地形図上にプロットし、重複すると思われるものを整理して、かつて存在した水車 13 基を特定した。
- ・ 存在を特定できた水車 13 基について、現地調査を行い、周辺住民にヒアリングすることにより、水車の存在した位置を確認し、住宅地図上でその位置を特定した。

<結果>

- ・ 水車マップのベース図として、八頭町全体が収まるA1サイズのオリジナル地図を電子ベースで作成し、そこに場所を特定できた水車 13 ヶ所の情報を書き込んだ「八頭町水車マップ Ver.1」を作成した。



【特許登録／出願情報】なし

【来場者へのメッセージ】八頭町にあった水車に関する情報を集めています。MAP にあるもの以外も含め、水車の写った写真や絵などの情報をお持ちでしたら、下記までお知らせいただければ幸いです。

連絡先: 鳥取環境大学環境情報学部環境マネジメント学科 准教授 荒田 鉄二

鳥取市若葉台北 1-1-1 TEL. 0857-38-6768 E-mail:t2-arata@kankyo-u.ac.jp

分野

まちづくり

プレゼンタイム

有

無

